

別記様式

		担当課	環境課
会 議 の 名 称		令和6年度第1回鴻巣市コウノトリの里づくり連絡会	
開 催 日		令和6年10月22日（火）	
開 催 時 間		午前10時00分 開会 ・ 午前11時30分 閉会	
開 催 場 所		鴻巣市コウノトリ野生復帰センター	
議長(委員長・会長)氏 名		環境課副参事兼コウノトリ野生復帰センター所長 小林 弘樹	
出席者(委員)氏名 (出席者数)		委員 堀越 延年、新井 日出志、小林 洋一、 加藤 政夫、宮川 午太郎 （5名）	
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)		なし	
事務局職員職氏名		環境経済部副部長 渡辺 信昭、環境課長 田村 邦博、 環境課副参事兼コウノトリ野生復帰センター所長 小林 弘樹、 環境課副主査 矢澤 淳、環境課主任 栗原 莉沙 環境課主事 長島 慶一	
傍聴の可否 (傍聴者数)		傍聴可（なし）	
会 議 の 内 容	(確認事項) 1 会議の公開・非公開について 2 鴻巣市コウノトリの里づくり連絡会傍聴規程（案）について (議題) 1 鴻巣市コウノトリの里づくり連絡会の主旨について 2 「鴻巣市コウノトリの生息域内保全実施計画」について		
	(決定事項など) 議事 ・ 確認事項1について、事務局から説明。公開することで承認を得た。 ・ 確認事項2について、事務局から説明。傍聴規程（案）の承認を得た。 ・ 議題1について、事務局から説明。 ・ 議題2について、事務局から説明。 委員からは、次のような意見が出た。 ・ 自分が管理する湛水管理場所にて実施されている生きもの調査の結果を知りたい。 →先進事例である豊岡市の調査結果と比べると貝類が多い。魚類や両生類が多い方が理想的。 ・ 托卵をするのは良い考えだと思う。 ・ 巣塔を設置することは可能か。 →過去に検討した際にはIPPM-OWS（コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル）からまだ早いのではないかと意見をいただいたことを説明。 その他 次回の会議はコウノトリの放鳥前に開催予定であるため、現時点ではまだ日程が定まらないことを事務局から説明。		

配布資料	・ 第1回鴻巣市コウノトリの里づくり連絡会 次第 ・ 出席者名簿 ・ 配席図 ・ 鴻巣市コウノトリの里づくり連絡会設置要綱 ・ 鴻巣市附属機関等の設置及び運営に関する基本方針 ・ 鴻巣市コウノトリの里づくり連絡会傍聴規程（案） ・ 鴻巣市コウノトリの生息域内保全実施計画（非公開） ・ 参考 関連資料として「施設案内」等パンフレット類
------	---

注 会議の内容の欄は、主な意見や質疑内容を交えて概要を記入し、記入事項が多い場合は、別紙に記入するものとする。